

児童発達支援



保護者等

アンケート調査結果2022

公開日 令和4年8月4日

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	★ご意見 ★事業としてのコメント
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2	0	0	★見学の際に行ったきりなので活動スペースがどんな感じなのか分かりません。 ★見学に行ったときに広いスペースが多いと感じました。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	1	1	3	★職員が少ないと感じます。 ★子供の人数に対して何人の職員が必要かわかりません。 ★作業療法士の方がいらっしゃらないことが少し気になります。 ★5人のお子さんに対し職員が1人以上という基準があり満たしています。ただし、ご意見の通り安全確保と療育の充実のために職員が多いことが望まれ、努力しているところです。作業療法士等の専門職の配置も願っていますが、業界全体の人材不足が生じています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリア フリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	9	1	0	3	★玄関にスロープは設置しています。 ★築28年の施設は、老朽化・照度不足等の問題も抱えています。森の中に建設された施設のためハチやムカデ等の虫や雑草に対する環境整備も必要です。お子さんが利用される施設として少しでも安全で整った環境となるよう、除草・伐採・清掃活動に心掛けているところです。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	1	0	2	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	11	2	0	0	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	2	0	1	★2週間に1回の定期職員会を核にして利用者さんの特性や思いを踏まえた上での支援の在り方について検討を繰り返しています。また、毎朝、当日の利用者さんに対する療育プログラムや配慮について職員ミーティングを行い、パート職員についても共有を高めていけるように連携を大切にしています。 ★支援計画や具体的なプログラムが常にPDCAサイクルの渦の中で見直されていくシステムを事業所として重視して取り組んでいるところです。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	2	0	0	
	⑧ 活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	9	1	0	3	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	3	3	★利用者さんの実態と移動手段を考えると、有効だとは考えていません。
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	2	0	0	★契約時によりわかりやすく説明していくように心がけます。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	11	0	0	2	★定期的な面談時に支援計画を示して説明していますが、具体的な目標がより確実に共有していけるように日常の連携の質を高めていくことを大切にしています。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※ iv 等)が行われているか	4	1	5	3	★ゆりかご成育センターとして実施していません。ただ、子育てのスキルを上げるための相談や助言をはじめ保護者やご家族の方を応援できるように心掛けています。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10	2	0	1	★利用された帰りの際に、保育士等が気付いた姿や発達特性などについてお伝えするように心掛けています。

保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1	1	0	★相談支援事業との連携により、定期的な面談を行っています。加えて⑬で述べたように日常における連携を大切に考えています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	7	3	☆保護者同士が話せる場があるとうれしいです。 ★現在保護者会等は行っていません。「作業療法士に学ぶ」「就学情報」「行政との付き合い方」「ガス抜きあれこれ」どのテーマ別に「子育てサロン」が企画できないかと検討しています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	2	0	1	★「全てはお子さんの自立と笑顔のために」と願い取り組んでいます。ただし、職員の連携の在り方など事業所として改善すべき点があると自覚しています。「命と人権の対応に待たない」「日をまたがない対応」を胸に刻み、お子様の笑顔のために「チームゆりかご」として取り組んでいます。お気づきの点は、今後もどんどん教えていただきたいと願っています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1	1	1	☆楽しみにしています。 ★自己評価は、英集会のホームページに掲載していきますし、文書や掲示でも発信していきます。定期的なお便り「ゆりかごメッセージ」を発行していくことを考えています。
	⑱	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	10	1	1	1	★職員会議でも議題として取り上げ、適切な対応に今後も心掛けています。
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	4	6	1	2
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	3	0	3	★今年度も年2回の避難訓練を計画しています。その場でより安全な場所に移動しダンゴムシのような姿勢をとるシェイクアウト訓練も取り入れていきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	10	2	1	0	★楽しいという感情は高度に思いますが、ゆりかごに通うことに拒否が生じない緩やかなつながりや療育を心掛けています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	11	2	0	0	★療育にも子育てにも100点満点やベストはありません。今よりより良い支援となるよう「チームゆりかご」として学び続け、職員のスキルを高めていくことと環境を整えていくことで利用者さんの笑顔につなげていきたいと考えています。

<★保護者からのフリー記述意見 ★事業所としてのコメント>

<p>☆建物の老朽化が気がかりです。 ★築28年の建物は老朽化が見られ雨漏りも起きています。職員で修繕に取り組んでいる段階です。お子様を迎える施設としてまずできることは、少しでもきれいに整えることだと考え取り組んでいるところです。</p>
<p>☆いつもありがとうございます。定期的な面談でいろいろ相談させていただけてありがたいです。これからもよろしく願います。 ★環境としての家庭を応援していくことは極めて大切だと考えています。</p>
<p>☆子供に聞いても、何をやったのかよくわからないので写真や翌月の予定の紙にでも、今月はこんなことをやりましたとか書いてあると嬉しいです。 ★定期的なお便り「ゆりかごメッセージ」を発行していくことを考えています。</p>
<p>☆子供が花粉症がひどくて、お庭の草刈りをしてもらってありがたいです。 ★森の中に建てられた施設ですのでハチやムカデも出ますし、草もよく伸びます。それらによる被害が減らせることはしていきたいと考えています。</p>
<p>☆コロナ禍で大変だと思いますが、どの指導員の先生も、いつも親切にくださりありがとうございます。 ★コロナ感染症第7波による感染者急増にどう対応すべきか悩みます。誰もが感染する状況の中で、子どもたち同士や子どもと指導員との接触は避けられないため、日常の手洗い・消毒・離れての会話に心がけています。</p>

項目を指定している岐阜県による用語の補足説明

※③ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

- ※⑤ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- ※⑧ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- ※⑫ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

「ゆりかご」からの補足説明

- ⑫ 当センターでは、ペアレントトレーニングは実施していません。
- ⑮ 当センターでは、保護者会等は現在行っていません。
- ⑱ 定期的な会報発行は行えていません。新施設長となり、今後会報を発行していく方向でいます。今回はゆりかごのリーフレットを同封しました。
- ⑳ 感染症対策などもマニュアルに則り対応しています。ただし、保護者等に対する説明が十分でない部分があると受け止めています。
- ㉑ 防災計画を消防署に提出しています。昨年度、避難訓練を2回実施しました。今年度も2回計画しています。夏休み中に第1回訓練を行う予定です。

